

# 「エンジン等ユニット分解・部品製造研究事業」開催概要

## 1 目的

当県においては、機能部品（エンジン部品、トランスミッション部品など）の受注が非常に少ない状況である。そのため、機能部品分野の技術情報や市場情報が不足する状況にあり、この分野の基盤集積が進まない一因となっている。

そこで、当該ユニットや部品に関する知識・情報を豊富に有する講師を招き、講師指導・解説の下、ユニット実物を分解し、ユニットの構造、部品の機能や要求仕様などを理解するとともに、部品の造り方の研究（設備、素材、加工技術、など）や品質／コストレベル、発注企業ニーズの研究を行い、機能部品を対象とした具体的な受注活動を促進することを目的とする。

## 2 開催概要

今回の研究会では、機能部品モジュールの構成部品で現調化できていないものについて、1次・2次メーカーへの効果的な提案型アプローチを以下のステップで学習する。

### (1) 第1部

#### ① ユニット分解

- ・エンジンユニットを分解しながら講師指導の下、ユニットの構造、部品の機能や要求仕様などを理解する。
  - ・ダイハツミライースの中古エンジンを使用
- 日 時： 平成26年9月24日（水） 10：00～16：00  
会 場： 大分県立工科短期大学校  
講 師： ダイハツ九州(株)久留米工場 小笠原係長  
補 助： 自動車整備工場のエンジニアが分解

◆講師解説はビデオ撮影し  
参加企業へ配布

#### ② ターゲット研究

- ・各部品のSCデータ等を基に、カーメーカーの内外製区分や製造の流れを知る。
  - ・物流経路を調査し、現行調達・納入に課題のある部品を洗出しターゲット部品とする。
  - ・ターゲット部品の現行単価等の調査。
- 日 時： 平成26年9月25日（木） 10：00～15：00  
会 場： 大分県立工科短期大学校  
講 師： 大分県産業創造機構 自動車関連産業支援PT 田中プロジェクトマネージャー

◆ターゲット部品は、  
参加企業へ貸与  
(重複は別途手配)

### (2) 第2部

第1部参加者を中心に社内で研究チームを結成、選定したターゲット部品の製造・売込方研究を行う。

#### ① 製造研究

- －1 自主研究 平成26年10月～12月 講師：新貝
  - ・ターゲット部品の詳細調査（素材、加工方法、熱処理、表面処理など）
  - ・ターゲット部品の図面化、試作品製作
  - ・現行品より競争力のある提案品の検討、試作品製作
- －2 報告会 平成26年12月予定 会場：大分県立工科短期大学校
  - ・自主研究の結果報告

◆自主研究にかかる費用は基本的に各社に負担していただきます。

◆試作に必要な試作金型・工具などは、当事業で準備が可能な場合があります。個別にお問い合わせください。

#### ② 売込方研究

- －1 自主研究 平成27年1月～2月 講師：新貝
  - ・発注企業へ提案プレゼン（提案品サンプル・見積）
  - ・発注企業の評価→評価内容を提案へ反映
  - ・発注ニーズを満足する提案プレゼン（提案品サンプル・見積）
- －2 報告会 平成27年2月予定 会場：大分県立工科短期大学校
  - ・自主研究の結果報告